

令和2年9月1日

青梅市立美術館 市民ギャラリーご利用者様

青梅市立美術館

新型コロナウイルス感染症予防対策の徹底について（お願い）

時下、ますます御清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、青梅市立美術館市民ギャラリーをご利用される主催者におかれましては、新型コロナウイルス感染症拡大を防止する観点から、次のとおりご対応いただきますようお願いいたします。なお、当館における対策は、関連のガイドラインも踏まえ裏面のとおりにしてまいります。ご協力のほど、何卒よろしくお願いいたします。

○ご来館される皆様へのお願い

- ・主催者側のスタッフも含め、ご来館される方は事前に検温をお願いいたします。発熱がある方、及び風邪症状（咳、咽頭痛）がある方、明らかに体調不良と思われる方については、入館をお断りさせていただきます。
- ・ご来館の際には、マスクの着用をお願いします。

1 衛生面について

- (1) アルコール消毒液での手指消毒、こまめな手洗いをお願いします。
- (2) 一度に大人数でのグループでの来館はご遠慮ください。なるべく分散して入館するようお願いいたします。
- (3) 咳エチケットなど他の来館者へのご配慮をお願いします。
- (4) 展示作業中も含め、ソーシャルディスタンスを保ってください。
- (5) 来館日時についてご自身での把握・記録をお奨めします。
- (6) 来館中に体調を崩された場合は、お近くのスタッフにお声がけください。
- (7) 来館後、新型コロナウイルスへの感染が確認された場合は、速やかに当館へご連絡ください。

2 施設利用について

- (1) 館内の過密を防ぐため、入館制限を実施し、状況に応じて開館時間を短縮する場合があります。
- (2) 館内のソファ等の一部を除き撤去もしくは使用を中止しております。
- (3) ギャラリー前の水道については使用を中止しています。
- (4) 飛沫感染予防のため、極力会話はお控えください。

3 展示室等について

- (1) 市民ギャラリー全体の最大収容人数（スタッフ含む）は**最大 20 名**とし、部屋ごとの使用の場合は1部屋につき**最大 10 名**とします。
- (2) テーブルは1名での利用とし、人と人との間隔（2mを目安）を空けてください。
- (3) 来場者に対して、感染予防に係る周知を徹底してください。
- (4) スタッフは、毎日検温を行い、健康チェックをお願いします。また、マスク、フェイスシールド等や手袋を着用するなど、衛生管理を徹底してください。
- (5) 館内では空調システムにより外気取り込みの換気を行います。開室中は2か所以上の扉を開放する等、会場内の換気を徹底してください。
- (6) 会場内で来場者が密集しないよう、入場者数を制限する、案内表示する、陳列作品の間隔を空けるなど、対人距離を確保（2mを目安）し、3密を避けるための工夫を実施してください。
- (7) 作品リスト等の配布物は受付に据え置く等、手渡しは避けてください。
- (8) 手で触れることができる展示物は、原則接触を中止するようお願いいたします。
- (9) 会場内でのギャラリートークやワークショップ等関連事業、団体観覧の受け入れについてはご遠慮ください。（実施される際には事前にご相談ください。）

※万が一、来場者・スタッフが発症した際は、当館や保健所と適切に連携し対応するようお願いいたします。

青梅市立美術館の感染防止対策

- ・館内に手指消毒液、液体せっけんを設置します。
- ・館内の清掃・消毒を徹底します。
- ・館内は、空調システム等により外気取り込みの換気を実施いたします。
- ・美術館受付に飛沫防止のためのパーテーションを設置いたします。
- ・当館スタッフは、毎日検温を行い、健康をチェックします。また、マスクを着用するなど、衛生管理を徹底します。
- ・来館者・スタッフが発症した際は保健所と適切に連携します。
- ・各展示室等において、入場制限を設けます。
- ・作品リスト等の配布物の手渡しは行いません。
- ・展示室内のソファ等撤去します。また消毒が難しい材質の備品については使用を中止します。
- ・ギャラリートークやワークショップ等のイベントは、当面休止いたします。
- ・当館の感染防止対策の状況について、来館者に向けてホームページ等で周知します。

※以上の内容は、都内の感染状況等により今後変更となる場合があります。

青梅市立美術館

東京都青梅市滝ノ上町 1346-1

電話 0428-24-1195 FAX 0428-23-8229